

分 かん と 快 かん 感 ！

かい

Z会ナビ

算数 理科 ▶ 社会

お 題

災害の二つの「原因」とは？

（2021年 大学入学共通テスト 地理B）

おうちで楽しく！
プログラミング通信講座、
Z会にて開講中！



Z会 KOOV 検索

タカシさんは、タイで雨季に起こった大洪水の原因を、次のように二つ書き出した。

A：河川上流域での森林減少による、水源涵養機能の喪失

B：低緯度地域で発生した熱帯低気圧の襲来

以下の会話文の（ ）にあてはまるのは、A・Bのどちらか。

タカシ「自然災害には複数の原因があり、「災害のきっかけ」と「災害に対する弱さ」に分けられそうだよ」

コハル「そうすると、「災害に対する弱さ」に対応するのは（ ）だね」

タカシ「被害を軽減するためには、「災害に対する弱さ」への対策を講じるとともに、「災害のきっかけ」が起こる状況を事前に知っておく必要がありますよね」

「きっかけ」と「弱さ」とは

問題に「災害のきっかけ」と「災害に対する弱さ」と書かれていますが、どういうことでしょうか。河原でキャンプをすることを例にして考えてみましょう。

河原でキャンプをしているとき、大雨が降って川が増水したらテントが流されてしまいます。しかし、そもそも川から十分な距離をとってキャンプをしたり、天気予報を確認して事前に避難したりすれば、そういうことは起きません。

このとき、「テントが流され」ることが「災害」、「大雨が降って川が増水」することが「災害のきっかけ」、「川から十分な距離をとってキャンプをしたり、天気予報を確認して事前に避難したり」していないことが「災害に対する弱さ」となります。

「災害に対する弱さ」は日常的に存在しますが、災害が発生するまでは見過ごされてしまうことがあります。河原でキャンプをしても、「運よく」大雨が降らなければ災害にはなりません。しかし、大雨という「災害のきっかけ」が発生すると、「災害」が起きてしまうのです。また、天気予報を確認しないなど、防災への意識の低さも「弱さ」にあたります。

問題の二つの原因を確認しましょう。Aにある



イラスト・瑞木 匠

「水源涵養機能」とは、簡単に表すと水を蓄えることです。森林を「緑のダム」と呼ぶことを知っている人もいるのではないのでしょうか。Aは、森林が減ったことにより、雨水を上流に蓄えることができなくなったことを説明しているので、これは「災害に対する弱さ」です。Bの「熱帯低気圧」とは、台風やサイクロン、ハリケーンのことです。これは「災害のきっかけ」ですね。したがって、答えはAとなります。

災害と「付き合い」

河原でキャンプをすることは危ないとわかりましたが、山の中でキャンプをすると土砂崩れや倒木の危険という「弱さ」がありますし、海の近くも高波などへの「弱さ」があります。同じように、家を建てる土地を探すときも、「弱さ」がまったくない土地を見つけるのは不可能といえるでしょう。そこで、問題文にもあるように「災害に対する弱さ」への対策を講じるとともに、「災害のきっかけ」が起こる状況を事前に知っておく必要」があります。

たとえば、洪水への「弱さ」がある川の近くに家を建てる場合の対策としては、盛り土で土地を高くしたり、1階を車庫や倉庫にしたりして、洪水になったときに簡単には生活空間が浸水しないようにすることができます。

対策をしても、記録的な大雨のときは浸水を防ぐのが難しいかもしれません。そのときに備えて読むべきものが、ハザードマップです。どれくらいの雨で何処が浸水するか、近所の避難場所はどこか、事前に確認しておきましょう。非常持ち出

し袋を用意しておくことも必要ですね。そして、「きっかけ」が起こる状況を事前に知っておくために、天気予報をこまめに確認することが大切です。大雨になりそうなときはハザードマップを再確認するとともに、市区町村が発表する避難指示などの情報を入手して、手遅れになる前に避難します。街の中にも、左のような防災に役立つ情報があるので、外出中も要チェックです。



避難します。街の中にも、左のような防災に役立つ情報があるので、外出中も要チェックです。

その土地の「弱さ」を確認することは、洪水のほか、地震や津波など災害の種類ごとに行う必要があって、簡単な作業ではありません。現在の教科書は、防災に力を入れているので、ぜひ、理科や社会の勉強をして、天気予報やハザードマップなどの情報を読み解けるようになります。

（Z会・河合新）

！
今回の
教訓

になります。

その土地の「災害に対する弱さ」を理解することで、どんなことが「災害のきっかけ」になるのかがわかり、対策が可能になります。



河合新さん 2010年Z会入社。小学生向けの社会の教材編集を担当。趣味は地図や映画を見ること。1984年岐阜県高山市生まれ。